



## 平成31年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月3日

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所  
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部長 (氏名) 大村 亮  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 046-250-3951

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	2,802	16.8	233		268		188	
30年2月期第1四半期	2,400	4.4	75		59		45	

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 176百万円 ( %) 30年2月期第1四半期 31百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	26.09	
30年2月期第1四半期	6.31	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第1四半期	14,887	7,267	48.8	1,003.46
30年2月期	14,977	7,199	48.1	994.07

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 7,267百万円 30年2月期 7,199百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		15.00	15.00
31年2月期					
31年2月期(予想)		0.00		22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,789	16.6	399	977.7	459	617.1	313	876.4	43.24
通期	11,776	10.5	954	145.5	1,004	114.0	660	86.2	91.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期1Q	7,407,800 株	30年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	31年2月期1Q	165,297 株	30年2月期	165,297 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期1Q	7,242,503 株	30年2月期1Q	7,242,527 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年5月31日）におけるわが国経済は、企業収益や設備投資には底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費が緩やかな回復傾向にある一方、米国の保護主義への傾斜やそれに端を発する貿易摩擦の激化リスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、交通輸送関連、環境・エネルギー関連及び機械設備関連は、前期に比べ順調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,802百万円（前年同期比16.8%増）の増収となりました。利益につきましては、成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、営業利益は233百万円（前年同期は75百万円の営業損失）、経常利益は268百万円（同59百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は188百万円（同45百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

#### ①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空機エンジン部品の低圧タービンブレード、及び圧縮機・燃焼器部品の売上高が増加したことに加え、エネルギー関連部品加工なども増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。営業利益は成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,189百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益は31百万円（前年同期は149百万円の損失）となりました。

#### ②金型

金型は、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型の売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,104百万円（前年同期比11.7%増）、営業利益は337百万円（同40.1%増）となりました。

#### ③機械装置等

機械装置等は、プレス部品加工の自動車関連部品の売上高が減少いたしましたが、デジタルサーボプレス機などの売上高が増加したことから、機械装置等全体では増収となりました。営業利益は増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は509百万円（同21.9%増）、営業利益は81百万円（同171.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、5,354百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少79百万円、電子記録債権の増加74百万円、仕掛品の増加74百万円、その他に含まれる未収入金の減少54百万円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ113百万円減少し、9,533百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少40百万円、機械装置及び運搬具の減少79百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、3,563百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少100百万円、賞与引当金の増加135百万円、未払法人税の増加17百万円、その他の減少58百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ146百万円減少し、4,055百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少140百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し、7,267百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加80百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成30年4月5日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間を修正しております。詳細につきましては本日(平成30年7月3日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	827,717	832,822
受取手形及び売掛金	2,808,037	2,728,054
電子記録債権	531,732	606,276
商品及び製品	8,338	8,168
仕掛品	537,009	611,642
原材料及び貯蔵品	405,260	419,244
繰延税金資産	114,241	114,236
その他	98,546	34,392
貸倒引当金	△78	△736
流動資産合計	5,330,804	5,354,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,630,185	2,589,605
機械装置及び運搬具(純額)	2,086,204	2,006,266
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	188,491	191,483
建設仮勘定	105,802	106,425
その他(純額)	79,358	75,305
有形固定資産合計	7,883,741	7,762,785
無形固定資産		
ソフトウェア	58,256	58,698
リース資産	304,617	287,696
その他	9,357	11,207
無形固定資産合計	372,231	357,602
投資その他の資産		
投資有価証券	810,519	830,347
繰延税金資産	476,902	480,348
その他	127,151	121,678
貸倒引当金	△24,221	△19,514
投資その他の資産合計	1,390,351	1,412,860
固定資産合計	9,646,324	9,533,248
資産合計	14,977,128	14,887,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,016,734	1,010,046
短期借入金	1,452,995	1,352,995
リース債務	131,730	131,703
未払法人税等	64,285	81,563
賞与引当金	223,651	359,498
その他	686,193	628,011
流動負債合計	3,575,591	3,563,819
固定負債		
長期借入金	2,560,506	2,420,257
長期末払金	56,212	56,212
リース債務	399,886	384,659
退職給付に係る負債	1,109,177	1,122,016
デリバティブ債務	36,154	32,654
資産除去債務	40,050	40,169
固定負債合計	4,201,987	4,055,969
負債合計	7,777,578	7,619,789
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,583,156	5,663,491
自己株式	△110,916	△110,916
株主資本合計	7,140,072	7,220,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,032	63,262
繰延ヘッジ損益	△25,098	△22,668
為替換算調整勘定	36,069	27,394
退職給付に係る調整累計額	△23,525	△20,836
その他の包括利益累計額合計	59,477	47,151
純資産合計	7,199,549	7,267,558
負債純資産合計	14,977,128	14,887,348

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	2,400,446	2,802,574
売上原価	1,995,287	2,070,123
売上総利益	405,158	732,450
販売費及び一般管理費		
運搬費	22,627	15,347
給料	170,407	187,228
賞与引当金繰入額	31,772	33,518
退職給付費用	11,021	10,900
旅費及び交通費	22,310	23,741
減価償却費	25,738	32,230
研究開発費	14,905	16,665
その他	182,136	179,012
販売費及び一般管理費合計	480,918	498,645
営業利益又は営業損失(△)	△75,759	233,805
営業外収益		
受取利息	36	22
受取配当金	286	831
受取割引料	1,771	809
受取賃貸料	2,850	2,850
為替差益	50	—
持分法による投資利益	23,684	40,821
その他	1,607	2,115
営業外収益合計	30,286	47,450
営業外費用		
支払利息	9,307	9,565
賃貸費用	4,114	1,755
為替差損	—	1,872
その他	539	9
営業外費用合計	13,960	13,203
経常利益又は経常損失(△)	△59,433	268,052
特別利益		
固定資産売却益	2,086	—
特別利益合計	2,086	—
特別損失		
固定資産売却損	—	2,166
固定資産除却損	0	1,459
火災事故損失	10,085	—
特別損失合計	10,085	3,626
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△67,432	264,425
法人税、住民税及び事業税	△21,703	75,448
法人税等調整額	3	5
法人税等合計	△21,700	75,453
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,732	188,971
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,732	188,971



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,732	188,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,084	△8,769
繰延ヘッジ損益	1,260	2,429
退職給付に係る調整額	2,675	2,689
持分法適用会社に対する持分相当額	2,876	△8,674
その他の包括利益合計	13,896	△12,325
四半期包括利益	△31,835	176,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,835	176,646
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	993,757	988,755	417,932	2,400,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,063	506	18,224	27,795
計	1,002,821	989,262	436,157	2,428,241
セグメント利益又は損失(△)	△149,020	241,163	29,860	122,003

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	122,003
全社費用(注)	197,763
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△75,759

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,189,096	1,104,012	509,464	2,802,574
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,004	641	24,208	32,854
計	1,197,101	1,104,654	533,673	2,835,429
セグメント利益	31,179	337,934	81,040	450,153

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	450,153
全社費用(注)	216,348
四半期連結損益計算書の営業利益	233,805

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 捕捉情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

前第1四半期連結累計期間(平成29年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,032,887	97.9
金型	939,034	97.9
機械装置等	381,100	85.0
合計	2,353,021	95.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成30年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,261,348	122.1
金型	1,140,664	121.5
機械装置等	525,150	137.8
合計	2,927,163	124.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

前第1四半期連結累計期間(平成29年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,050,658	104.8
金型	1,073,596	125.9
機械装置等	393,567	89.6
合計	2,517,822	109.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成30年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,683,255	160.2
金型	1,110,549	103.4
機械装置等	381,292	96.9
合計	3,175,097	126.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

前第1四半期連結累計期間(平成29年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	993,757	95.1
金型	988,755	118.3
機械装置等	417,932	99.8
合計	2,400,446	104.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成30年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,189,096	119.7
金型	1,104,012	111.7
機械装置等	509,464	121.9
合計	2,802,574	116.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。